

## 好実績重版書籍「日本異界図典」シリーズ化！第2弾は人ざるもの「異類」に注目

# 日本異類図典(仮題)

日本の文化や伝統、暮らしのなかには数多くの「見えないもの」が存在している。神や霊などの形のないものや、鬼や天狗、河童などの妖怪、龍や鳳凰の霊獣などさまざま。さらには狐や鹿、蛇などの動物も、神に近い存在として人々は畏怖し崇めた。人々が恐れ崇めた「人ならざるもの」—異類—とは一体何なのか、その実態は？

本書ではこのような存在を「人ならざるもの＝異類」として体系化し、信仰や民俗文化の視点からその実態を読み解いていく。異類はどのようにして生まれたのか、いにしえの人々はなぜ畏れたのか、今までにない視点から「異類」を捉えた一冊。

朝里樹  
 怪異妖怪愛好家・作家。現在公務員として働く傍ら、在野で怪異・妖怪の収集・研究を行う。  
 著書に『日本現代怪異事典』(笠間書院)、『日本のおかしな現代妖怪図鑑』(幻冬舎)『日本現代怪異事典 副読本』(笠間書院)『歴史人物怪異談事典』(幻冬舎)。



表紙案(帯あり予定)  
 -タイトルと共に変更あり-



第一作「日本異界図典」表紙



指定締め切り:5月12日

条件:委託(常時返品可)

番線印	希望配本数	<h2>日本異類図典<small>(仮題)</small></h2> <p>定価:1800円+税 A5判 並製 192P 4C/1C          著者:朝里樹          ISBN:978-4-910428-18-5 発行・発売:(株)G.B</p>
	ご担当者名	

FAX送付先  
**03-3221-8814**

問い合わせ先TEL:03-3221-8013  
 (株)G.B <http://www.gbnet.co.jp>